

「これからの飯豊町幼保連携型認定こども園のあり方」に関する意見募集について

飯豊町教育委員会

本町は、現在、わくわくこども園・すくすくこども園の幼保連携型認定こども園2園体制です。

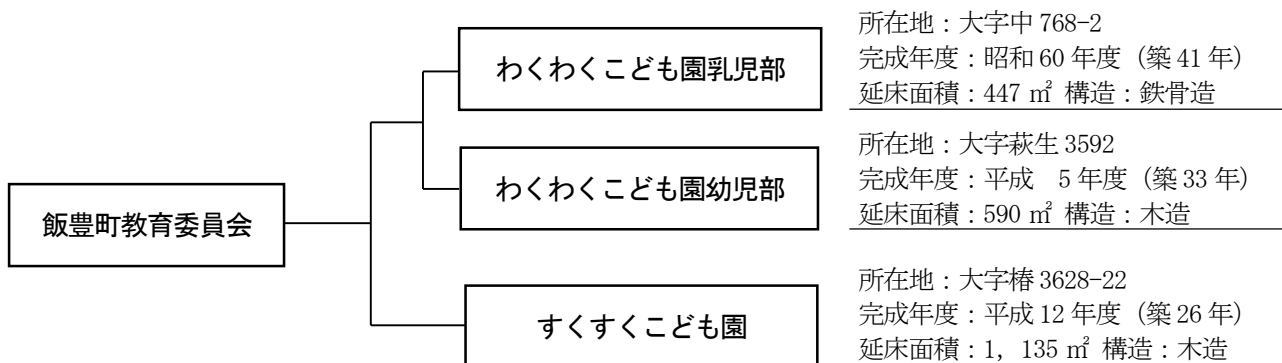
しかし、近年の少子化で園児数が激減しており、集団規模の確保や保育教諭の効果的配置などによる、質の高い幼児教育を保障するこども園のあり方について、検討が必要になってきました。

そこで、この度「これからの飯豊町幼保連携型認定こども園のあり方」を提案し、町民の皆さんからご意見をいただくことといたしました。それを踏まえ、今後のこども園のあり方に関する方針を策定し、教育委員会並びに総合教育会議を経た上で、町議会での条例改正をすすめてまいります。

1 町立こども園の状況

わくわくこども園・すくすくこども園は、教育委員会所管の町立幼保連携型認定こども園です。

それぞれ老朽化が進んでおり、今後も使い続けるためには、大きな費用を伴う改修が必要となります。また、わくわくこども園は、乳児部と幼児部の施設が離れており、子どもの交流や職員の連絡調整などが課題となっています。一方、すくすくこども園は、0歳児から5歳児まで同じ施設内で生活しています。



2 町の出生数と園児数

町内で生まれた子どもの数は、令和6年度から20人を下回り、令和7年度は15人でした。

こども園の状況を見ると、今年度のわくわくこども園乳児部（3歳未満児）の園児数は23人、幼児部は37人でいずれも定員を下回っています。すくすくこども園も、定員120人に対し、園児数は77人で定員を下回っています。

○飯豊町の出生数の推移

単位：人

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
出生数	38	30	31	24	24	16	15

○こども園の園児数の推移

単位：人、4月1日現在

年度	令和8年度定員	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
わくわくこども園乳児部	40	41	38	32	29	27	25	22	23
わくわくこども園幼児部	90	77	71	73	67	60	48	44	37
すくすくこども園※1	120	108	109	116	102	94	84	74	65
合計	250	226	218	221	198	181	157	140	125

※令和元年度は、つばき保、手ノ子幼、添川児セの合計。令和2～4年度は、つばき保、添川児セの合計。

3 こども園の職員の現状

今年度の園児数と有資格の保育教諭の配置体制は下表のとおりです。保育教諭の数には会計年度任用職員も含まれています。また近年、特別な支援を必要とする園児に対応する保育助手の雇用が増えています。全国的に保育者が不足しており、本町においては、各クラスの適正規模を確保し、一定数

の担任団を配置することで、業務の平準化など働きやすい職場環境を整え、保育者の確保に努める必要があります。

単位：人、令和8年4月1日現在

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
わくわくこども園	園児数	5	11	9	12	14	11
	保育教諭数	2	4	3	1	3	1
すくすくこども園	園児数	7	6	11	15	17	17
	保育教諭数	3	2	2	2	2	2

4 これからの飯豊町幼保連携型認定こども園のあり方（提案）

(1) わくわくこども園乳児部をすくすくこども園に早期統合します

現在、両園合わせて、0歳児は12名、1歳児は17名、2歳児は20名です。次年度以降も同様の傾向が予想されることから、わくわくこども園乳児部を「すくすくこども園」ひとつにします。可能であれば、なるべく早く、最短で令和9年度からの統合をめざします。

- ◆メリット A. 集団規模が確保でき、保育者を適正配置から、乳児保育の質を向上できます。
- B. 施設の不具合（老朽化）が解消されます。

わくわくこども園に乳児と幼児が通園する家庭は、施設が別々になることや乳児部利用時の送迎等の負担が予想されますが、町全体の状況を考慮いただき、ご理解ご協力を賜りたいと考えます。

(2) 将来的なこども園の再編に着手します

子どもの出生数や質の高い幼児教育等を考えた時、乳児部に加え、幼児部の統合等も検討課題となります。令和14年度には義務教育学校開校を予定しており、それを見据え連動した、町全体の教育システムを構築することも大切です。それを受け、乳幼児期から中学校まで切れ目ない支援と、誰一人取り残さない質の高い教育の実現が可能となります。

- ◆メリット 上記A、Bは同様に考えられます。
- C. 施設の集約化で予算が集中し、改修等による環境の充実が可能となります。

統合時の施設は、現すくすくこども園を想定しています。理由は①わくわくこども園より新しく状態がよい ②今後見込まれる町全体での園児数が収容できる部屋数がある ③調理室があり、給食を提供できる ④義務教育学校となる現飯豊中学校に近く、交流がしやすい ⑤土曜保育はすくすくこども園で行っており、馴染みの環境ができつつあることです。

- ◆課題 わくわくこども園の施設は遊休施設となる。
※家庭や地域によってこれ以外の課題があると思われます。

5 皆様のご意見をお聴かせください

教育委員会が提案する上記の内容について、保護者や町民の皆さんから意見を聴かせてください。

こども園の統合による幼児教育に関しての心配ごとや遊休施設が出ることでの地域的な課題など、どんなことでも結構です。

【意見交換会の開催】

申込不要で、町民の方は誰でも参加できます。

日時：6月10日（水）18：00～ 場所：あ～す研修室

※こども園の保護者を対象にした意見交換会も別途開催します。こども園から通知します。

ご意見は、下のQRコードから専用フォームにアクセスして教育委員会までお寄せください。期間は令和8年5月20日（水）から令和8年6月21日（日）までとさせていただきます。



担当 飯豊町教育委員会 教育総務課
教育振興室 横山・渡部・松木
Mail i-kyouiku@town.iide.yamagata.jp
TEL 0238-87-0519